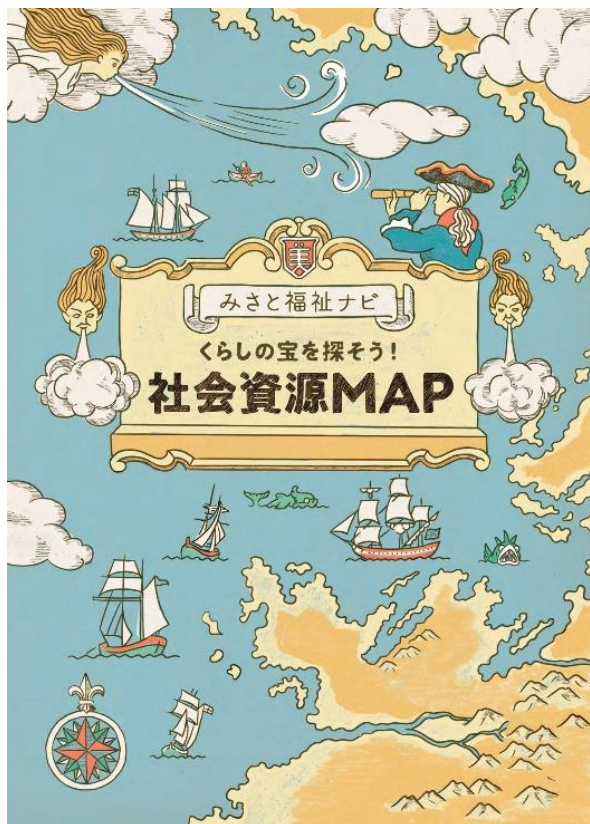


美郷町での暮らしを豊かに  
「みさと福祉ナビ 暮らしの宝を探そう！社会資源MAP」が完成しました！



このMAPは

- 美郷町内の社会資源とその所在地
- 暮らしに身近な福祉の相談窓口
- 暮らしやすさを支えるサービス
- 美郷町社会福祉法人等連絡会の紹介  
がわかります！

### プロジェクトメンバーから

- ① 未永く活用できる保存版です。
- ② 美郷町の地図を通し、場所が一目でわかります。
- ③ 今までにない「相談できる」が地図を通し分かりやすくなりました。
- ④ QRコードを活用しホームページにて、より詳しい施設やサービスを知ることができます。
- ⑤ 電話機の横に置いていつでもご活用ください。
- ⑥ カラーで見やすく、世代を超えて活用できる。
- ⑦ 今までサービスの存在を知らなかった方々に知ってもらえるMAP。
- ⑧ 作成者全員の英知の結晶です。
- ⑨ 今後も更新してより良いMAPを目指します！
- ⑩ 暮らしの宝になります。

(吾郷会 石橋 英憲)

この社会資源 MAP は、美郷町内の社会福祉法人等が連携して作成しました。地域福祉の充実のために、私たちに何ができるのかを考え、取り組みを行っていきます。また、町民の皆さんと一緒に住みやすい街にしていけたらと思っています。

(吾郷会 岡田 和也)

この MAP を通じて、「福祉」について考えていただけるキッカケになれば良いなと思い作成しました。美郷町の社会資源を知れるだけでなく、福祉についてもっと深く知れる内容となっています。

制作するにあたり、改めて“人と人との繋がり”の素晴らしさを感じられました。同じ町内でも知らない場所、知らない人、たくさんあると思います。そんな中でも繋がれる 1 つのツールとしてお役に立てれば良いなと思います。「こんな時どこへ連絡すればいいんだ？」っていう時、ぜひこの MAP を開いてください。

福祉に興味を持ち、美郷町の福祉人として一緒に働けたり、何かしらのかたちで繋がれる日が来ればとても嬉しいです。

福祉の仕事はとてもおもしろく、やりがいがあります。そんな福祉の魅力をどんどん発信できたら良いなと思っています。このプロジェクトに関われたこと感謝します。

(吾郷会 木川 詩織)

今回は、町内の社会福祉法人が手を取り合って一つの成果物としてマップを作成しましたが、行政・企業・民間も含め美郷町は福祉に力を入れていると思います。まずは、マップを見て、読んで、町内には様々な社会福祉法人が存在し、福祉施設・福祉サービスを提供していることを知っていただきたい。困った時、不安に感じる事、いつ何時でも構いません。何をしたらいいのか、どうしたらいいのか、わからない時、マップの存在を思い出して下さい。見て下さい。連絡して下さい。福祉施設・福祉サービスだけでなく、各社会福祉法人についても紹介しています。この機会にぜひ各社会福祉法人の取り組み、活動にも興味を持っていただければ幸いです。

(邑智会 藤川 龍治)

「福祉」を調べてみると、「しあわせ」「ゆたかさ」を意味する言葉が最初に出てきます。福祉が遠く感じられてしまうのではなく、地域の中にいる、お年寄り、障がいのある方、大人も子どもたちもいろいろな違いを認め合いながら、身近にたくさんあることを伝えていけたらと思います。そして地域の皆さんのより良い生活につながるようになるといいなと思っています。

(美郷町社会福祉協議会 岡田 知子)

MAP 制作を通して、改めて自分たちが住んでいる美郷町の様々な社会資源の存在・魅力を知ることができました。お困りごとがあるときだけでなく電話の近くに置くなどして、様々な場面で気軽に手に取っていただきたいです。各種の相談窓口などがとても見やすく掲載してあります。美郷町内にも様々な社会資源があることを改めて目で見て知っていただきたいです。自分たちの住んでいる美郷町にはどのようなものがあるのか、美郷町の良さを再認識するきっかけにしていきたいです。

(美郷町社会福祉協議会 勝部 祐樹)

福祉とは、「しあわせ」という意味を持っていたり、英語では「よりよい暮らし」などと訳されたりします。地域の皆さんの「しあわせ」や「よりよい暮らし」への道しるべ(ナビゲート)となればと思い作成しました！

このマップは、地域にある「くらしを支え、豊かにする宝(社会資源)」を示した美郷町の宝の地図です！自分らしく、いきいきと暮らすための冒険へ、いざ、出発!!

(美郷町社会福祉協議会 兒島 智和)

多くの方が、年々、腰や膝が痛み、長時間立ちながらの家事はしにくくなります。そうすると食事が作れなくなったり、ゴミが出せなくなったりと、日々の生活が困りますね。その時にこのマップをのぞいてみてほしいです。家での生活が難しくなっていくとき、同時に地域との縁も遠のいてしまうことも…。しかし、マップに掲載した福祉の事業所をお使いいただけると生活の「困った！」の助けになれるかもしれません。

そうした日々の生活の「困った」を手助けできるヒントになり、この先も地域とつながりながら豊かに暮らせることを願い、作成しています！

(美郷町社会福祉協議会 西谷 こずえ)

プロジェクトが始動した当初は、いったいどんなものが出来上がるのか想像もできなかった。毎回グループディスカッションしながら発表形式で進んでいく研修は毎回緊張感があり気の抜けないもだった。

宝の地図のような表紙のデザイン。わくわくしながら開いて見てもらえれば嬉しい。子供から高齢者、障がい者まで困りごとをどこに尋ねれば良いかがわかる地図形式のわかりやすいMAPになっていると思う。福祉サービスを使いたいが、詳しくよくわからない人たちの役に立てば良いと思う。

美郷の地域福祉を支える法人がこれだけあるという安心感を持ってもらいたい。福祉の充実した町で良かったと感じてもらいたい。

(美郷町社会福祉協議会 藤原 英樹)

このマップをきっかけに、これから「みさとの宝」をたくさん見つけて、安心して暮らせる美郷町になるよう願いを込めて作成しました。

(わかば会 河上 千恵美)

美郷町にある資源のマップを作成しました。くらしの宝を探すだけでなく、これからみんなで宝を作っていけるような地図になれば幸いです。

(わかば会 平 考志)

『「福祉」ってなに?』と考えた事がありますか?「生活の中で困っている人を助ける事」と言われても抽象的で、ピンとこない人も多いのではないのでしょうか。そこで町内でどんなサービスがあるのかをまとめてみました。

(わかば会 山田 大輔)